



防衛省の大学校

防衛大学校・防衛医科大学校



防衛大学校スキー訓練



防衛大学校開校記念祭



防衛大学校カッター競技会

① **かけがえのない仲間**
 卒業だけでなく年間を通じて様々な行事等が行われ学生生活を豊かなものにしていきます。一般大学の大学祭に相当する行事もあり、防大では毎年11月に開校記念祭が、防医大では10月に並木祭がそれぞれ開催されています。またいずれの大学校でもスキー訓練や、将来自衛官として勤務するために必要な基礎的な訓練を実施しています。全學生が参加する様々な行事、訓練を通じて、絆を深め、喜びを分かち合う、かけがえのない仲間を得ることができます。



防衛医科大学校(看護科) 右 堀内学生(甲府市出身)

防衛省は、防衛大学校、防衛医科大学校の2つの大学校を管理しています。今回改めて一般の大学とは異なる大学校の魅力について紹介します。

② **修士、博士まで目指せる確かな進路**
 大学校を卒業後は、幹部自衛官等として現場のリーダーとして活躍することになります。試験等の選考により、一般の大学院に相当する「研究科」や一般の大学院(大阪大学、筑波大学、東京工業大学、上智大学、慶応大学等)にも無料で進むことができます。また、ハーバード大学、コロンビア大学等海外の大学の修士課程等へ留学することもできます。



防衛医科大学校並木祭

③ **国際交流(防大)**
 防大は世界に通用する国防のリーダーを養成するため、各国土官学校への留学制度があります。また世界10ヶ国以上から留学生を受け入れている他、国際士官候補生会議を主催し、20ヶ国の士官候補生を招へいし、将来の安全保障につながる信頼関係の促進を図る等国際交流を実施しています。



防衛医科大学校(看護科) 左 竹下学生(笛吹市出身)

令和4年度採用 **自衛官**をまだまだ募集中です！



一般曹候補生

12/1 申込〆切

- 特 色
- 衣食住 無料
 - 雇用 終身雇用
 - 年収 (初年度～3年目) 約296～約390万円

防衛省・自衛隊は、今年度、例年より多くの方を採用するため、第3回一般曹候補生採用試験を実施することを決定しました。

〔一般曹候補生のポイント〕
 ・現場で活躍するスペシャリスト
 自衛隊は、入隊後の研修制度が充実していますので、基礎的な体力を養い様々な資格を取得できます。高校、大学新卒者はもちろんのこと、転職者も様々な部隊で活躍しています。

〔2〕様々なキャリアを描くことが可能
 自衛隊には多様な職種があり、本人の希望、適性などに応じて決定されるので、やりがいのある仕事に就くことが可能です。また、試験を受けて幹部自衛官へ昇任することも可能です。

〔3〕終身雇用が原則
 2～3年の任期制である自衛官候補生とは異なり、定年まで勤務が可能となるため、将来も安心です。他業種から転職される方も多くいます。

自衛官候補生(任期制種目)もまだまだ募集しておりますので、ご関心のある方は山梨地本までお気軽にお問い合わせください。



自衛官候補生

通年募集中

- 特 色
- 3か月の教育後自衛官に任用 任用一時金22万支給 (教育中は約14万円の手当支給)
 - 退職時に民間企業への再就職支援
 - 退職時に多額の任期満了金 (例：2任期4～5年で約203～246万円)

意外と
 いいじゃん!
自衛隊

- ◎ 感謝されるいい仕事
- ◎ あらゆる仕事がある職場
- ◎ 体力なくても大丈夫
- ◎ 安定の特別職国家公務員
- ◎ 休みは年間150日

締切 間近です!



【お問い合わせ先】 山梨地方協力本部：055-253-1591 大月地域事務所：0554-22-1298

甲府募集案内所：055-228-6427 同巨摩地区担当：055-283-5150

【HP】 <https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>



山梨地本 Twitter

Instagram

(発行) 自衛隊山梨地方協力本部 募集課広報班
 山梨県甲府市内丸の内1-1-18 甲府合同庁舎 055-253-1591

県内のイベントに参加しました！

自衛隊山梨地本便り

【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

10月8日(土)から10日(月)にかけて実施された日本航空学園建学90年特別航空祭において、装備品及び訓練展示を行うとともに、南極の氷の展示等の広報活動を実施しました。



格闘訓練展示

北富士駐屯地に所在する第1特科隊による大砲や装甲車等の装備品展示、格闘訓練展示、東京都立川駐屯地の第1飛行隊及び埼玉県大宮駐屯地の第32普通科連隊によるヘリコプター訓練展示等を実施し注目を集めました。



ヘリコプター訓練展示



高等工科大学ドリル部

また。特に注目を集めたのは、自衛隊が管理する学校である陸上自衛隊高等工科大学の生徒によるドリル展示でした。日本航空学園の生徒と同年代の生徒たちが儀礼用の小銃を使いパフォーマンスを行いました。特に10日は降りしきる雨の中実施が危ぶまれていましたが、高等工科大学の生徒の英断によりパフォーマンスを披露し、大きな歓声を受けていました。(高等工科大学については、下の記事で詳しく紹介します。)



高等工科大学ドリル部



航空学園航空祭の様子

山梨地本ではこのほか、子ども応援フェスタ(甲府市)、フェスタ韮崎等の各種地域イベントや、JAFの交通安全啓発イベント、帝京科学大学の科大祭等に参加し、車両展示等の広報活動により、広く県民の方に自衛隊について身近に知っていただく活動をしています。今後も各種イベントに参加しますので、地本のHPをご覧ください。SNSでも情報発信していきますので、フォローお願いします！



航空学園航空祭の様子

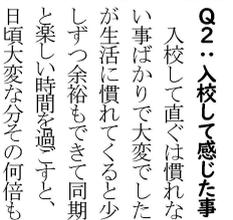
山梨県出身の生徒紹介



高等工科大学3年 竹下生徒
Q1: 高等工科大学への入校動機
私が高等工科大学の事を知ったのは中学二年の時でした。幼い頃から自衛隊への憧れはありましたが進路について迷っている状況で様々な葛藤の中、説明会で先輩が言っていた「(ここ)でしか学べない物がある。」という言葉に心惹かれ入校を決定しました。



Q2: 入校して感じた事
入校して直ぐは慣れない事ばかりで大変でしたが生活に慣れてくると少しずつ余裕もできて同期と楽しい時間を過ごす、日頃大変な分その何倍も楽しく感じるなど当り前の日常の大切さ、それがどんなに幸せだったか気付く事ができると思います。



Q3: 出身校の在校生へメッセージ
ここでの生活は厳しい事も多いですが、これから先の人生を生き抜いていく上で、大きな力になると思います。私は恥ずかしながら一度試験に落ちて、昨年高等工科大学に受かりました。中学時代と短かった高校時代を振り返ると、友人や先生方、家族にどれだけ支えられ、それが、どれだけありがたかったのか分かりました。皆さんも、日常を当たり前と思わず、周囲への感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください。



日本航空学園航空祭に来場した陸上自衛隊高等工科大学は、陸上自衛隊が管理する高校に準ずる学校です。全寮制で、住居、食事、制服は全て支給され、学費は不要で、生徒手当といった国から月約10万円が支給される等、勉学に専念できる環境が整っています。通常の高校と同様に生徒会活動や、クラブ活動があり、仲間とともに絆を深めることができます。また、将来自衛官になるための教育を受け、今回日本航空学園に来場したドリル部(儀礼用の銃を用いて斉一な動作を行うパフォーマンス)のようなクラブ活動もあり、ここでしか学べない教育が受けられます。

卒業後は、陸上自衛官に任用され、1年の教育を経て「曹」に昇任し、部隊の中核要員となります。また、試験等に合格すれば防衛大学校や航空学生等に進むこともできます。中卒(見込み含む)17歳未満の男性が受験可能です。受験料はかかりません。興味のある方は、山梨地方協力本部までお問い合わせください。

陸上自衛隊高等工科大学生徒募集中



高等工科大学1年 峰岸生徒
Q1: 高等工科大学への入校動機
私は、幼い時から人助けが出来る職に就きたいと思っていました。テレビで自衛隊を知り調べると、人の為に働ける組織であり、高校もあることが分かりました。特に、自衛官に必要な勉強もできる点に強く惹かれ、入校を決めました。
Q2: 入校して感じたこと
私は勉強と運動が苦手、高等工科大学についていけないか不安でした。しかし、教官や同期、職員の方々のサポートのおかげで、今では不安なくついていけることが出ています。
Q3: 出身校の在校生へメッセージ
ここでの生活は厳しい事も多いですが、これから先の人生を生き抜いていく上で、大きな力になると思います。私は恥ずかしながら一度試験に落ちて、昨年高等工科大学に受かりました。中学時代と短かった高校時代を振り返ると、友人や先生方、家族にどれだけ支えられ、それが、どれだけありがたかったのか分かりました。皆さんも、日常を当たり前と思わず、周囲への感謝の気持ちを忘れずに頑張ってください。

